

漫画で学ぶ防犯知識！Vol.5

還付金詐欺にご用心！

区役所の者です。が還付金があります。本日中にATMでの操作が必要です。

あら大変！すぐ銀行に行かなくちゃ！

私の指示のとおりに入力してください。

ポイントカード？

慌ててスカーパーのカードを渡した……

それもしかして詐欺なんじゃない？

はい、そうです。詐欺なんです。

え？

まじっ？

電話でATMの操作をお願いするものはありません！

おかしい！警察に相談しましょうね！

110番

最近、区内でも発生しています。詐欺への対策を！

特殊詐欺の手口は巧妙化しています。犯人は巧みな話術で慌てさせて落ち着いた判断ができないよう誘導してきます。少しでもおかしいと感じたら警察に相談しましょう。詐欺対策に電話に録音機を設置することも防犯の効果があります。

〈制作〉京都市立芸術大学漫才創意部
〈漫画研究部〉
「ペンネーム」タニオリエッジ

年末年始の業務案内

年末年始の間、区役所などの市の施設の多くは休みます。窓口や業務の日程を変更するところや、休まないところもありますので、詳しくは各施設へご確認ください。主なものは表の通りです。

種類・施設名		休みの期間など	問い合わせ
下京区役所		12月29日～1月3日	☎371-7101(代)
上下水道	窓口業務	12月29日～1月3日 ※上記期間中でも、お客さま窓口サービスコーナーで電話・FAXを受け付けています。	南部営業所 (☎605-2011 FAX605-1370) お客さま窓口サービスコーナー (☎672-7770 FAX672-7773) (8:30～21:00) ※漏水、にぎり水、道路陥没等の緊急時は緊急ダイヤル(0800-222-3500)へ(無休、21:00～翌8:30)
	市バス	12月29日～1月3日は休日ダイヤ	忘れ物については、北大路案内所 (☎493-0410)へ(無休、7:30～19:30) ※当日分は、各営業所へ
交通	地下鉄	12月30日～1月3日は土曜・休日ダイヤ	忘れ物については、烏丸御池駅案内所 (☎213-1650)へ(無休、7:30～19:30) ※当日分は、各駅へ
	定期券販売所	12月31日～1月3日	
消防	防火・防災・救急に関する相談など 救急の電話相談窓口「救急安心センターきょうと」	無休	下京消防署(☎361-4411) ☎#7119または☎0570-00-7119
生活関連	証明書発行コーナー	12月29日～1月3日	
	撤去自転車保管所	(三条千本保管所) 12月29日～1月3日 (国際会館駅保管所、石田保管所) 無休	
	児童福祉センター・第二児童福祉センター		子ども虐待SOS専用電話 (☎801-1919)は無休・24時間対応
	道路に関する問い合わせ	12月29日～1月3日	南部土木事務所(☎691-3158)
	公園に関する問い合わせ		南部みどり管理事務所(☎643-5405)
	市営駐車場・市営自転車等駐車場	無休	
下京いきいき市民活動センター		12月28日～1月4日	☎371-8220
ひと・まち交流館 京都 [景観・まちづくりセンター 市民活動総合センター 福祉ボランティアセンター 長寿すこやかセンター]		12月29日～1月4日	☎354-8711(代)

急病診療所・休日急病歯科中央診療所 ※保険証などをお忘れなく

診療科目	受付時間	所在地・問い合わせ
○発熱等診療 ○通常診療(小児科・内科・眼科・耳鼻咽喉科) (急な病気に対する応急的な診療を行う施設です)	12月29日～1月3日 10:00～17:00 小児科は18:00～24:00、 内科・眼科は18:00～22:00も受け付け	※来院される前にお問い合わせください。 中京区西ノ京東梅尾町6(府医師会館1階) (☎354-6021)
歯科	12月29日～1月4日 10:00～17:00	中京区西ノ京東梅尾町1 (府歯科医師会口腔保健センター1階) (☎812-8493)

※梅小路公園、下京青少年活動センター、下京図書館、下京老人福祉センター、下京区地域介護予防推進センターの年末年始の業務案内については、4面をご覧ください。

謎とき！
下京

この問題は、京都検定1級をお持ちで、区内にお住まいの河本俊子さんに出現していただいています。

寺宝を守り伝える西念寺と千喜万悦天満宮

洛陽天神二十五社の22番に数えられる「千喜万悦天満宮」は、「西念寺天満宮」とも言い、五条通南側、高倉通東の報國山西念寺の境内にあります。菅原道真公が、宇多天皇から右大臣に任命された喜びを描かせたという「菅家繁盛の絵図」とご尊像が祀られ、「千の喜び万の悦び」という名前の由来となっています。

西念寺は16世紀に源融の邸宅河原院跡に創建と伝わり、のちに豊臣秀吉により現在地に移されました。江戸期の豪商からの寄進の記録が今に残るなど、かつて3つの末寺を持ち広大であった寺域は、明治の廃仏毀釈に続き昭和20年の戦時特別令による五条通50メートル拡幅でその大半を吸収され、現在は4分の1ほどの規模となりました。

ご本尊の阿弥陀如来像は鎌倉時代の仏師湛慶(たんけい)の作であると推定され、令和3年、京都市指定文化財に指定されました。その仏像の厨子には菅原道真公ゆかりの梅の神紋が刻まれています。

また寺宝の「佛涅槃図」は、平成21年の調査で平安時代後期の作と判明し大きなニュースとなりました。平成28年には国の重要文化財に指定され、檀信徒の子どもから大人までその保存のために浄財を積み上げて高額の費用をまかない、最近4年がかりの修復を終えました。苦難の歴史を越えて寺宝を守り、広く信仰を集めて地域に根ざすお寺です。さて問題です。現存する数少ない平安時代の涅槃図は、東京国立博物館所蔵の一幅も重要文化財に指定されています。では、国宝に指定されている平安期の涅槃図は、どこに所蔵でしょうか。

① 高野山金剛峯寺
② 京都国立博物館
③ 比叡山延暦寺

千喜万悦天満宮(西念寺境内) 参拝自由
※御朱印・拝観は、家人在宅時のみ対応可

正解者の中から抽選で2名の方に「はあと・フレンズ・ストア」のティッシュケースを差し上げます。

応募方法
①問題の答え②郵便番号③住所④氏名⑤年齢⑥紙面への感想を書いて、はがきまたはメールで送付

応募先
【はがき】〒600-8588 下京区役所地域力推進室「謎とき！下京」係まで
【メール】件名に「12月15日号 謎とき！下京」と明記のうえ、shimogyo@city.kyoto.lg.jpまで

応募締め切り
1月6日(木)必着
※正解は2月15日号に掲載します。